



未来への心をつなぐパートナー

みらい3

mirairo

農をはぐくみ地域をつなぐ



特集

- 1 第10回通常総代会
- 2 代表理事あいさつ

10th Anniversary
JAふくしま未来

JAふくしま未来



JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。

日々学び成長していく



「やってみたい」をやってみた。
移住して見つけた私の場所



安達地区
二本松市

表紙の人

安部 悠介 さん (34歳)

就 農 歴：3 年
品目・面積：キュウリ 24a、玉ねぎ 10a、
米 12a など
家 族：安則さん (69)
孝子さん (71)



■東京から福島へ

私は東京で仕事をしていましたが、農業に興味を持ち両親と共に二本松市に移住を決めて就農しました。今年で3年目を迎える今はキュウリや玉ねぎ、米などを栽培してJAに出荷しています。

コロナ禍に農業体験をする機会があり、農業の楽しさを知り就農を決めました。父が二本松市の高校出身だったことや、たまたま見た新聞記事で興味を持ち、移住を決めました。初めての農作業でわからない事ばかりでしたが就農支援制度の研修で、1年間キュウリ栽培を中心にいろんな作物の研修をしました。私がキュウリの栽培をメインに担当し、父と母と家族協力して農作業をしています。日々の作業中に相談ができるのは家族農業の大き

■地域に根ざして

移住してきた私は、消防団や農家で行う林業活動に積極的に参加することで、地域の一員としてつながりを大切にしています。今後は栽培する作物を増やすことや面積を拡大することも目標ですが、耕作放棄地を家族の力で再び農地として活用して地域活性化や農業振興に貢献していきたいです。さらにこれから先も変わらず消費者の皆さんへ、おいしい野菜を届けるため日々新しい事にチャレンジしていきたいです。

な魅力です。勧められて始めたキュウリ栽培ですが、毎年増える知識や新しく鮮度維持のために導入した保冷庫など、手間を掛けた分高品質なキュウリ栽培管理につながり楽しいです。

Best Shot



一緒に作業する安則さんと孝子さん



収穫をする悠介さん



箱詰めをする悠介さん

Contents	
今月の目次	
02 家族農業 日々学び成長していく	20 J-FAPブドウの房作りを初めてやってみました。
04 特集	21 女性部のかあちゃん直伝料理
①第10回通常総代会	22 みらい作品展
②代表理事あいさつ	24 元気にすくすく「みらいっ子」
08 みらいマップ	25 自己改革通信／食農学類探訪
10 みらいのトピックス	26 直売所今月のおすすめ
14 営農指導員紹介／今月の農畜産物	27 みらいのエル・はじめよう健活
15 熱中症対策義務化周知	28 ドローンで見るふくしま未来
16 畜産農家紹介	30 クロスワード
17 農業者賠償責任共済	31 あなたもチャレンジ家庭菜園
18 土のドクター／営農情報	32 みら☆スタ
19 あぐりすまいる	

第10回 通常総代会



基本方針

農業とJAを取り巻く環境は、農業従事者の減少や高齢化、気象変動などの環境問題、自由貿易協定（FTA）や環太平洋パートナーシップ（TPP）の影響を受けた農業の国際的な競争激化、農業のデジタル化・スマート農業化（AI・IoT・ロボット・ドローン等）、食の安全性や地産地消など消費者の意識変化など多岐に渡り大きく変化しており加速度を増しています。これらに対応するために農業は効率化と持続可能性を追求し、JAはその支援を最大限に行うことが必要です。

四半世紀ぶりに改正された「食料・農業・農村基本法」を踏まえ、食料安全保障の強化や環境との調和、生物多様性の安全と持続可能な農業の推進、スマート農業などの農業技術革新への対応と生産性向上への対応と今までにない経営環境の高度化が望まれています。

また、経済産業省のDXレポートでは「2025年の屋」問題としてDX推進を行えない、経営改革が行われない組織は損失が生じるとしています。これらを踏まえJA版早期警戒制度に対応した実効性のあるPDCAサイクルの実践を深化し持続可能なJA経営を目指します。

令和7年度は、中期経営計画書「第4期みらいプラン」の初年度として「食料・農業戦略」「地域くらし戦略」「経営基盤強化戦略」「広報戦略」の目標・実績（KPI）達成状況の進捗管理に努めます。ついては取り巻く内外情勢や環境を踏まえ、基本方針を次のとおり掲げて進めます。

組合員や地域社会の皆さまとともに力をあわせ、一歩先を見据えた発展に寄与することを基本に自己改革実践サイクルの実践を通し「次代につながる日本一の産地づくり」と中長期ビジョン達成を支える「仕組みづくり」を柱に「食と農のユートピア創造」を目指し農業を基盤とした持続可能な社会を実現します。

1. 食料・農業戦略

○農業経営意向調査に基づくユートピアづくり
○土壌分析センター設置による環境配慮型営農指



▲議長をする丹治秀雄さん②
佐藤正義さん



▲議案を承認する総代



▲投票をする総代

導の展開
○営農経済部門における効率化追求
○農業関連施設の更新対策及び永続的利用施策
○適正価格形成への取り組み強化

2. 地域くらし戦略

○12市町村との連携協定による活動強化
○国際協同組合年（ICYC2025）の意義発信と協同運動啓蒙
○施設利活用による地域活性化
○基礎組織活動の在り方検討（農事組合・農振会・支部等）

3. 経営基盤強化戦略

○AI・DX活用による事業方式改変
○支店再編後の組合員・利用者との接点強化、出向く体制強化
○支店再編後の施設利活用対策検討
○合併10周年記念式典の開催
○自己改革実践サイクルの遂行とJA版早期警戒制度への対応

4. 広報戦略

○組合員組織の情報発信機会の創出と情報ツールの構築
○総合事業を通じたPR強化とJAふくしま未来ブランド強化

議案

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び剰余金処分案の承認について
報告事項 令和6年度貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について
- 第2号議案 中期経営計画書「第4期みらいプラン」及び地域農業振興計画（令和7年度～令和9年度）の設定について
- 第3号議案 令和7年度事業計画の設定について（自己改革工程表含む）
- 第4号議案 令和7年度における理事及び監事の報酬について
- 第5号議案 役員の選任について
- 第6号議案 役員退職慰労金の支給について
- 付帯決議

1. 決議事項中行政庁の認可、承認等を必要とするものについて、総代会の決議内容を変えない字句等の変更は、理事会に一任する。
2. 事業計画の変更については、年度途中でその一部について軽微な変更を要するに至ったときは、理事会においてその変更をなすことができることとする。

報告事項 JAバンク基本方針の変更について

経営理念

未来への 心をつなぐ パートナー “農をはぐくみ 地域をつなぐ”

私たちは「農業王国ふくしま」の新たな創造に挑戦します。
くらしの豊かさと安心を追求し、笑顔あふれる地域を未来へつなぎます。
私たちは、みなさま一人ひとりの心をつなぐパートナーの役割を、
誠実・確実に果たしてまいります。

- 一. ふるさと福島を愛し、豊かな自然、水、光を未来へつなぎます。
- 一. 創造と挑戦により、多様な農業・文化を次代につなぎます。
- 一. 豊かなくらしを創るため、協同活動の和をつなぎます。
- 一. 地域の笑顔をいつまでも、人と人、心と心をつなぎます。

優績組合員等表彰

日頃、事業運営にご協力を頂いている組織代表者及び組合員の皆様に感謝の意を表するとともに、組織基盤の強化並びに組合員とJAの一体的事業運営を進めることを目的に表彰する。（敬称略、順不同）

◆事業推進功労者表彰

○本店部会連絡協議会

りんご部会 前会長 奈良輪光功

ぶどう部会 前会長 佐藤三吉

いちご部会 前会長 大橋 亨

きゅうり部会 前会長 神田勇雄

にら部会 前会長 阿部興一

春菊部会 前会長 菅野秋仁

チエリートマト部会 前会長 丸山庄一

しいたけ部会 前会長 志賀忠三郎

和牛繁殖部会 前会長 佐藤芳樹

酪農部会 前会長 猪狩嘉隆

○女性部本部 前会長 佐藤一之

前副会長 千枝浩美

前副部長 菅野好子

前副部長 黒沢由美

◆販売事業優績組合員表彰

福島地区 但木秀徳、梅宮一志、佐藤恒亮、梅宮進也、長南昭一

伊達地区 梅宮 衛、星野 彰、大橋秀規、井砂 聡

安達地区 代表取締役 斎藤勇一郎

上野広行、大内宣行、佐藤善一、三浦由弘、株式会社 サステイナブルファーム

代表取締役 佐藤一之

◆優良集落営農組織表彰

福島地区 福田栄一、只野孝一、小澤清美、佐藤高志

伊達地区 代表理事 菅野泰彦

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜

伊達地区 代表取締役 佐々木教喜

安達地区 代表取締役 佐々木教喜



▲表彰を受ける神田さん

代表理事 あいさつ



代表理事組合長
三津間 一八

ふくしま未来農業協同組合は、組合員の皆様、地域の皆様のご理解とご協力、そして温かいご支援を賜り、第10回通常総代会を無事に開催できましたことを、心より深く感謝申し上げます。

第10回通常総代会終了後の第4回定例理事会において、代表理事組合長を拝命いたしました。今後とも、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和7年度は合併10周年という大きな節目を迎え、JAふくしま未来にとって新たな挑戦の年となります。近年、農業を取り巻く環境は大きく変化し、担い手の減少・高齢化、気象変動、国際競争の激化、スマート農業の進展など、多くの課題が顕在化しています。これ

に対応するため、「第4期みらいプラン」を推進し、「食料・農業戦略」「地域くらし戦略」「経営基盤強化戦略」「広報戦略」を柱に、持続可能な産地づくりを目指します。

「次代につなぐ日本一の産地づくり」の実現に向け、特に地域に適した品目の選定、先進技術の導入、農業後継者の育成を強化し、地域農業の発展に貢献できるJAとして邁進してまいります。

また、福島県や管内各市町村、関係機関との連携を深め、食料安全保障やDX推進の視点から、時代に即した新たな農業の在り方を追求してまいります。今後とも、組合員の皆様、地域の皆様とともに歩み、持続可能な農業の未来を築いてまいります。



代表理事専務
高木 正勝

この度の役員改選により代表理事専務を拝命し、総務・金融共済・営農経済の全部門を担当することになりました。改めて、その果たす重責に身の引き締まる思いであります。

さて、農業やJAを取り巻く国内情勢は様々な要因から、依然として厳しい環境にあると認識しています。この厳しい環境を打破し、地域と共に一歩先へ進むため、本年度から新たな中期3か年計画「第4期みらいプラン」、および「第4期地域農業振興計画」を策定いたしました。

本計画の4つの基本戦略に基づく取り組みを着実に実践し、農業経営の安定化、経営基盤の強化に取り組んでまいります。

また、組合員・地域の皆様に信頼されるJAであり続けるため、経営理念を心に刻み、パートナーの役割を担う人材育成に注力してまいります。

組合員の皆様には特段のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



役員紹介

常務理事 須田 淳一
(総務・コンプライアンス担当)

常務理事 加藤 光一
(企画担当)

常務理事 西 幸夫
(営農経済復興担当)

常務理事 佐藤 忠夫
(金融共済担当)

常任監事 須田 晃一

常任監事 狩野 武雄

福島地区役員代表 末永 喜広

伊達地区役員代表 石上 一成

安達地区役員代表 安齋 雅由

そうま地区役員代表 高野 邦弘



2 陽林寺



きらりてらす 樹楽里寺集

築約200年の歴史を持つ旧衆寮が「寺カフェ 樹楽里寺集（きらりてらす）」として生まれ変わりました。

老朽化が進み、立ち入ることもできない状態になっていましたが、お檀様はもちろん、より多くの方にお寺を身近に感じてもらい、この地に来ていただけるような建物にリニューアルできないかと考え、2025年3月10日に寺カフェとしてオープンしました。

福島県産のお米の魅力を麺やピザ、バウムクーヘンで表現し、グルテンフリーで体に優しく美味しいメニューをご用意しております。

施設情報

住 所 ▶ 福島市小田位作山13
営業時間 ▶ 10:00~16:00
定 休 日 ▶ 毎週火曜日
T E L ▶ 024-573-1266



グルテンフリーで
身体に優しく
美味しい！

3 へたれガンダム

「福島市の珍スポット」として知る人ぞ知る存在。

個人の来訪者のみならず観光バスもやってきて、多い日には一日に400~500人もの観光客が訪れます。頼りない佇まいと、なんだかこちらから助けてあげたいような放っておけない感じが、地元の方をはじめ観光客など多くの方に愛されています。

施設情報

住 所 ▶ 福島市平石中稲葉19



福島地区 福島市平田・平石地区

みらい マップ



当JAの支店職員が地元のおすすめスポットやお店などを紹介します。今回は福島南支店の職員が管内を散策しました！



1 NCVふくしまパークゴルフ場

コース名に特産物であるくだもの名を冠した4コース（もも、なし、りんご、ぶどう）全36ホールにクラブハウス、休憩所2棟が整備されており、福島市初の公益社団法人日本パークゴルフ協会公認コースに認定されています。

福島市主催の市民体育祭の開催をはじめ、福島市パークゴルフ協会や地元愛好者の方々の大会や練習会などで定期的に利用されています。

高低差も少なく容易なコースで、初心者や子どもでも気軽に楽しむことができます。

施設情報

住 所 ▶ 福島市山田字細谷1
営業時間 ▶ 9:00~17:00
休 業 日 ▶ 12月29日~1月3日
T E L ▶ 024-572-5786



5月28日・6月16日

 甘酸っぱい赤い宝石
サクランボ出荷最盛期


▲出荷作業をする職員



同席し、内堀知事に「佐藤錦」を贈呈しました。三津間組合長は「今年は着果量が少ないが、例年に勝るおいしさ。福島県サクランボは日本一のおいしさだ」とあいさつ。サクランボを味わった内堀知事は「甘みと酸味のバランスが良くおいしい。食べるととても元気になる味だ」と絶賛しました。



▲内堀知事に佐藤錦を贈呈する三津間組合長ら

6月10日

 32年連続桑折町に決定
献上桃決定通知交付式


▲通知書を受け取る半澤理事



博町長、JA半澤正志理事ら関係者が参加しました。穴戸所長から半澤理事へ決定通知書を手渡ししました。

半澤理事は「部会と連携して高品質な桃を献上したい。今後もJA、町が一体となり桑折町の桃の産地維持そしてPRしていく」とあいさつしました。高橋町長は「桑折町の桃を農家と共に歴史と文化を守り後世に伝えていきたい」と話しました。



▲決定通知交付式に参加した関係者ら

福島県が皇室や宮家へ献上する桃「献上桃」が今年も桑折町産の桃「あかつき」に決定し、県から桑折営農センターへ献上桃決定通知書が交付されました。同町産の桃が選ばれるのは1994年から32年連続となります。

同町役場で開かれた献上桃決定通知交付式には、県北農林事務所の穴戸潤一所長、桑折町の高橋宣

6月13日・16日

 管内の子ども食堂3カ所へ
お米贈呈


▲子ども食堂・みんなの食堂「よりそい食堂」より

高木正勝専務、須田淳一常務らが、各食堂を訪れ贈呈しました。三津間組合長は「子ども食堂は地域に無くてはならない。ぜひお米を活用して提供してほしい」と手渡しました。



▲未来館かみまの「みんなの食堂」

6月2日

 「献上桃」ふるさと小包に
桑折町のモモ販売
開始セレモニー


日本郵便のふるさと小包として新たに「献上桃の郷 桑折町のモモ」のカタログ販売を開始しました。福島県をはじめ、全国の郵便局で2日より申込受付を始まりました。

桑折町の桑折郵便局で開いた販売開始セレモニーには、高橋宣博桑折町長や桑折郵便局の神藤厚局長、JAの石上一成伊達地区役員代表らが出席、テープカットを行いました。



▲テープカットを行う高橋町長

6月8日

 155人が参加
第1回いきいき
ウォーキング


そうま地区本部は「令和7年度第1回いきいきウォーキング」を開催しました。組合員や地域住民ら155人が参加し、約5キロのコースを交流しながら歩きました。

ゴール後は、記念品「天のつぶ300」リジナルうちわ」のプレゼントを手渡し、女性部鹿島総合支部の部員がカレーを振舞いました。参加者は「運動で爽やかな汗を流し交流



▲ウォーキングを楽しむ参加者

を楽しむことができた」と笑顔で話しました。

6月12日

再生産価格を市場に要請 令和7年度青果物・ 花き共販推進会議



▲あいさつする三津間組合長



た。西幸夫常務が25年度の青果物・花きの販売への取り組みについて説明。販売方針や各品目の生育状況、販売状況などを確認しました。

市場関係者は「安定した品質で出荷をお願いし、産地の情報の共有や記念日を活用した宣伝販売を強化していく」と述べました。



▲要請に耳を傾ける市場関係者ら

福島市のウエディングエルティで2025年度青果物・花き共販推進会議を開きました。

福島県東北農林事務所の穴戸潤一所長をはじめ、市場・流通関係者、生産者、JA役職員など約130人が出席しました。

JA独自に行った生産費調査に基づいた再生産価格を市場に要請。三津間一八組合長は「福島品の品質、食味の良さをPRして、生産者の声を受けとめて要請価格での販売を考えてほしい」とあいさつしました。

5月28日

いちごでお腹いっぱい サンSUN アグリスクール



▲いちごを頬張る児童



伊達地区本部は、食農教育の環境として第1回「サンSUNアグリスクール」を開催し、伊達市立大田小学校の全校児童103人を対象にイチゴ収穫体験を行いました。

JA伊達地区営農経済課の清野公弘課長がイチゴの特徴や栽培方法について説明しました。児童らはイチゴに関するクイズに興味津々に答えました。イチゴを収穫した児童は「食べきれないほどたくさんあった」「100個も食べてお腹いっぱいになった」と笑顔を見せました。

6月5日

次世代農業者組織 アグリードみらい 先輩農家視察研修会



アグリードみらいは、初の現地視察研修会を開き管内の先輩桃農家とキュウリ農家のもとを訪れ、経営に対する考え方を学びました。会員やJA関係者ら36人が参加した研修会では、桃を栽培する伊藤由英さんと、JAが委託する「農の達人」のキュウリ農家佐藤清和さんのほ場を視察し、栽培管理について説明を受けました。参加者は「地域に根差した農家になるための話を聞くことができ、貴重な時間だった」と話しました。



▲熱心に質問する参加者

5月23日

安達地区初の農福連携事業 支援学校で サツマイモ定植



▲苗を植える生徒

あだち支援学校高等部の生徒11人は、本宮市のあだち支援農場で「紅はるか」の定植を行いました。同校は今年の4月に開校したばかりで、生徒が農業に対する関心を高め、作業意欲の向上を図ることや職業や家庭の生活に必要な能力を身につけることを目指しています。当JA安達地区が農福連携事業に参加するのは初めてです。

当日はJA安達地区営農企画課の安斎弥寿裕さんが苗の植え方について指導しました。参加した生徒は「美味しいサツマイモが育つように頑張りたい」と話しました。



6月11日

持続可能な農業目指す ハウスブドウ現地指導会



安達地区本部は、遊休ハウスや水稲育苗ハウスを活用したハウスブドウ現地指導会を二本松市で開きました。

指導会には生産者5人が参加し、定植2年目の摘粒作業や着房管理、摘心や袋かけについて学びました。JA園芸課の八巻祐亮職員は栽培管理を実演しながら指導しました。



▲八巻職員の指導を熱心に聞く参加者

5月22・27日

小学生が田植え体験 福島市立矢野目小学校・ 福島市立庭坂小学校



福島市立矢野目小学校で開かれた教室では児童55人が参加し、もち米「こがねもち」を植えました。児童は「食べるのは簡単だけど苗を植えるのはむずかしく大変だった」と話しました。

福島市立庭坂小学校では、児童43人が先生役の協力農家6人と「コシヒカリ」を植えました。児童は「土が気持ちいい。どうすればまっすぐ



▲福島市立庭坂小学校の児童

植えることができるの」など先生に質問しながら手植えをしていました。

6月11日

地域全体でサクランボを守る 盗難防止広報 パトロール出発式



福島地区管内では福島北警察署と連携して6月上旬から下旬にかけてサクランボの生産者へ盗難防止を呼び掛ける広報パトロールを始めました。

出発式には、北信地区の防犯指導隊、JA農振協議会、JA各果樹専門部会の部員らが収穫間際の園地を巡回し生産者に向けて盗難対策について呼びかけました。

同地区の末永喜広理事は「数少ない貴重なサクランボをしっかりと出荷できるように守ろう」と呼びかけました。



▲パトロールをする末永理事と防犯指導隊



熱中症には気を付けましょう!!

●厚生労働省は、労働安全衛生規則（省令）を改正し、
労働者を雇用する全ての事業者に対して、

令和7年6月1日から

労働者への熱中症対策を義務化しました！

※パートやアルバイト・季節雇用など、形態を問わず、**1人でも雇用する農業者・農業法人**は、熱中症の「★1 早期発見のための体制整備」「★2 重篤化を防止するための実施手順の作成」「それらを作業者に周知」するように義務付けられています。

- ★1 定期巡回・声かけ、複数人での行動、健康状態の把握・共有、熱中症指数測定器の設置等
- ★2 熱中症のおそれがある作業を確認した場合の、対応手順書・フロー図・マニュアル等
※農林水産省で掲示用のフロー図がありますので、印刷して作業場・休憩室に掲示下さい。
➡「農林水産省 熱中症 対応フロー」で検索。

●労働者を雇用していない農業者でも、**熱中症の恐れがある作業**については、**家族内従事者等に対する対策・周知が必要です！**

- ① できる限り**炎天下**や**ハウス内での高温作業**は避け、風通しの良い場所、日陰で作業を行うとともに、**こまめな水分補給と休憩**を行いましょう。
- ② **体調不良の場合には、絶対に無理せず**、作業は行わないようにしましょう。
- ③ **可能な限り単独での作業は控え**、1人で作業を行う場合については、事前に家族や仲間・従業員に伝え、連絡体制を整えましょう。
- ④ つばの広い帽子や吸湿速乾性の服装・アームカバー、ファン付作業服、アイスリング、ネッククーラー等を着用するなど**暑熱対策アイテムを積極的に活用**しましょう。

※上記を適正に行わなかった場合には以下の罰則が措置されています。
●**6ヶ月以下の懲役または50万円以下の罰金**（労働安全衛生法第119条）

熱中症予防



経口補水液



お水



対象となるのは

※「**WBGT28度以上又は気温31度以上の環境下で**
連続1時間以上又は1日4時間を超えて実施」が見込まれる作業 ※熱中症指数

※作業強度や着衣の状況等によっては、上記の作業に該当しない場合であっても熱中症のリスクが高まるため、上記に準じた対応を推奨する
※なお、同一の作業場において、労働者以外の熱中症のおそれのある作業に従事する者についても、上記対応を講じることとする



営農指導員紹介



飯坂営農センター
さとう けんじ
佐藤 健児 さん(34歳)

営農指導員歴14年目。
担当農畜産物はリンゴ、おうとう、モモ
趣味・特技：野球、ワカサギ釣り
好きな食べ物：貝類、春菊



「寄り添った指導」を心掛けています。生産者の立場になって、きめ細かい指導をしていきたいです。新規就農者も増えてきているので、出来るだけ分かりやすい指導ができるようにしています。



挑戦

今まで通りのことも大事ですが、常に向上心を持って新たなことに挑戦したいです。

常に最新の情報を取り入れるようにしています。情報を大切にし、他産地と照らし合わせながら生産者一人一人に適した指導をしていきたいです。



今月の農畜産物



ズッキーニ

Zucchini

キュウリのような見た目をしたズッキーニ。実はカボチャの仲間です。皮まで柔らかく、皮をむかずに丸ごと食べることができます。

ラタトゥイユやキッシュなど加熱した料理が定番ですが、薄く切ってサラダやナムル、ピクルスなど生で調理しても美味しくいただけます。7月から8月に最盛期を迎えるズッキーニ。皮がやわらかくハリとツヤがあり、ヘタの切り口がみずみずしいのが新鮮な証。食感を楽しむために大きすぎないものを選びましょう。

こんなにもある賠償リスク/ 農薬を適正に使用していても思いがけない事故が起こることも



事故の概要

損害賠償額



畑で農薬を使用したところ、隣接する畑の**出荷直前の作物に飛散**し、損害を与えた。

▶ 約**569**万円



果樹園でスピードスプレーにより農薬を散布したところ、**隣接する畑に飛散**し、損害を与えた。

▶ 約**271**万円



作付前的大豆畑で茎葉処理除草剤を使用したところ、**隣接する畑(玉ねぎ)に飛散**し、損害を与えた。

▶ 約**214**万円



大豆畑で土壌処理除草剤を使用したところ、**隣接する水田に飛散**し、損害を与えた。

▶ 約**95**万円



畑で土壌くん蒸剤を使用したところ、**隣接する畑(花き・野菜)に飛散**し、損害を与えた。

▶ 約**88**万円

農薬事故

JAグループ調べ

農業を取り巻くさまざまな賠償リスク

施設賠償

農地や農業施設の不備による賠償リスク
農作業上の過失による賠償リスク

生産物賠償

生産物によって生じる賠償リスク



保管物賠償

他人から預かった物に対する賠償リスク



生産物回収費用

生産物賠償等にとまのかかる回収費用リスク



さまざまな賠償リスクを幅広く保障する



農業者賠償責任共済

※申込・ご相談はお近くの営農センター 営農指導員または各支店まで

LIVESTOCK FARMER
17

畜産 農家紹介



Profile

そうま地区
相馬市大坪



いとう ひろかず
伊東 宏和さん(46歳)

就農: 15年目
畜種: 和牛肥育
頭数: 55頭
趣味: DIY



親元就農で畜産業を始めた。就農した頃は東日本大震災、4年前に父の後を継いだ時にはコロナ禍と、スタートはいつも苦労続きだったと記憶しています。しかし、大変なことがあったとしても手をかけた分だけ結果を残せるのが畜産業の魅力です。畜産を始めて経営の方針を一から作ってみると、昔と同じやり方ではなく、今の時代に合わせたやり方で生産効率の向上を目指していくことが大切だと感じています。肥育はスタートが肝心です。うちに合う素牛を導入することにこだわっています。これからも日々の仕事に地道に取り組み、良い品質の安全な牛を消費者の皆様に提供していきたいと思っています。



和牛・乳牛 せり情報



■JAふくしま未来実績(開催日/6月4日・5日)

単位:円(税込)

性	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	72	544,790	789,800	343,200	299	1,822	288	523,163	21,627
去	95	703,884	1,046,100	413,600	330	2,133	284	722,765	-18,881
計	167	635,293	1,046,100	343,200	316	2,010	286	640,750	-5,457

■福島県家畜市場(開催日/6月4日・5日)

単位:円(税込)

性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	333	329	538,171	895,400	317,900	296	1,818	288	528,183	9,988
去	420	419	695,841	1,075,800	330,000	331	2,100	285	707,981	-12,140
計	753	748	626,491	1,075,800	317,900	316	1,984	287	634,127	-7,636

■乳牛せり市場(開催日/6月18日)

単位:円(税込)

	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比
E T 和 雌	2	364,650	377,300	352,000	103	3,540	431,200	-66,550
E T 和 雄	6	569,800	630,300	380,600	120	4,736	544,988	24,812
乳 雄 牛	14	145,200	210,100	11,000	74	1,953	118,250	26,950
F 1 雌(スモール)	13	268,231	309,100	195,800	79	3,396	263,280	4,951
F 1 雄(スモール)	26	310,961	337,700	255,200	82	3,802	259,032	51,929

Profile
安達地区/二本松市東和
新田 久美子さん (40)
●有機野菜多品種 (ナス約15a)



●夫婦で楽しく農業！

植物に囲まれて幸せ！



●感謝を伝えながら栽培する久美子さん

なにより自然が大好きです。農作業は大好きな植物と触れ合うことができるので、時間を忘れるくらい幸せです。「ありがと」と野菜に感謝を伝えながら作業をしています。

健康のためには食べ物が不可欠です。食べる物にもこだわりたいので、有機野菜に着目しました。「生態系を大事にしたい」という思いから、ナスの畑にはマリーゴールドを植えて植物を守っています。

いくらでも勉強が必要な仕事ですが、さらに品質を上げていけるように頑張ります。

有機野菜に着目

自然の中に身を置く

実家は岡山県で桃農家をしていました。子どもの頃から自然の中で育ったので、植物に囲まれて生活することに幸せを感じます。

地元で農業関係の仕事をしているときに夫と出会いました。一緒に有機野菜を作りたいという想いから、有機栽培の第一人者がいる二本松市東和に引っ越して、夫婦でその方に1年間弟子入りしました。2024年4月から新規就農し、今年から法人化。現在はインドネシア人の夫婦と4人で栽培しています。

直売所出荷・家庭菜園の土壌分析も受付中！



ドベネックの桶
板(要素)が低い場所から水(生育)が溢れてしまう

このように作物の生育を良くしたい場合は、低い要因から少しずつ改善します。例えば土壌診断の場合、少ない成分を探して施肥改善をしたり、逆に多すぎる養分によって悪影響が出ている場合は減肥などで改善を行ってください。また微生物の住みやすい環境を整える場合、腐植や土性、各種成分やpHなどの情報を参考にし、堆肥の量を決めることができます。ぜひ土壌診断を活用して、土壌の苦手を克服しましょう！

土作りに行う上で大切な考え方の一つに、リービッチ最小率というものがあります。「土壌診断をした結果、何から改善すればいいの？」と心配する方は、ぜひこのリービッチ最小率に基づいて考えることをおすすめします。

リービッチ最小率とは「作物の収量は、必要とされる要素の中で最も「少ない・悪い」ものに影響される」という考え方です。それを解りやすく表したものが「ドベネックの桶」と呼ばれる図になります。この図は作物の収量を水の量で、必要な各種要素を桶の板に見立てて書かれています。どんなに1枚の板(要素)が高くても、1箇所の板が低い場合はそこから水(収量)が減ってしまいます。

土のドクター



担当：稲村

●お問い合わせは
最寄りの営農センターまで

営農センターの
連絡先はこちらから



土壌採取の仕方は
こちらをチェック！



大切なくだものの盗難にご注意下さい!!

- 農作物の盗難事例が毎年発生しています。
- 収穫期を迎えた園地を定期的に巡回するとともに、犯人は事前に下見をする場合が多いといわれております。畑付近で不審者や不審車両が徘徊しているなど、おかしいと感じた場合は、車のナンバーなどを控え、すぐに最寄りの警察署・交番へ連絡しましょう!!
- 収穫後の生産物は畑から持ち帰り、倉庫等に適切に保管する。
(脚立・収穫カゴ・コンテナ等は片付ける。)
- 倉庫等の扉には鍵を取り付け、必ず施錠するようにしましょう。
- 盗難防止のため、センサーライトや警報装置等の設置を検討しましょう。



★フルーツパトロール隊



今回は荒渥子さんと平祐子さんが「トマト・卵・ゴロゴロにんにくの炒め物」と「ズッキーニとベーコンのキッシュ」を紹介します。トマトの酸味とにんにくのホクホク感で食欲が増し夏のスタミナ料理にぴったり。2種類のチーズが味をまろやかにして本格的なキッシュを作ることができます。とっても簡単に作れるのでぜひ作ってみてね。



女性部
クッキング
NOKYO JOSEI-BU
COOKING

女性部の かあちゃん 直伝料理

ふくしまの
「おいしい」「楽しい」
届けます！



そうま地区 原町総合支部

荒 渥子さん 平 祐子さん

「トマト・卵・ゴロゴロにんにくの炒め物」と 「ズッキーニとベーコンのキッシュ」



完成した料理をもつ荒さん(左)と平さん



トマトを触りすぎると水分が出るので注意しましょう

POINT

- トマトを触りすぎると水分が出るので注意しましょう。
- 火にかけるときは完熟前のトマトを使う。
- チーズを2種類使うことで味がまろやかになります。

動画公開中



女性部に関するお問い合わせは、総務部地域支援課 TEL 024-573-1004 そうま地区地域支援課 TEL 0244-67-2551 まで



初めて
ブドウの房作りに
チャレンジ！

初めてブドウの房作りを体験しました！



JAふくしま未来の農畜産物
PR隊「J-FAP」が生産者の
方々に教えてもらい、初めて
色々なことに挑戦します♪

J-FAPメンバーが「色々なことに挑戦します」

J-FAP ブドウの房作り
を
初めて やってみました。



真剣な表情で挑戦中...



山田さんの作業はとても速い～！



今月のJ-FAP
メンバー



生産者 山田 一美さん

J-FAPの杏美が初めてブドウの房作りを体験しました。

生産者の山田一美さんからブドウの房作りを学びました。山田さんは、巨峰やシャインマスカットなど約65aを栽培しています。

房作りは、実がなる前に花を切り落としてブドウの房の長さや粒の数を調整する作業です。房の先端部分を3.5～4cm残して、はさみで花を切っていました。少し作業をしただけでも腕がプルプルして、広大な面積の作業をする農家の方はすごいと感じました。慣れてくると山田さんに「上手いね！」と褒めていただきました♪

今回作業を体験したシャインマスカットは9月中旬に甘みが乗って1番美味しい状態で市場に出回るそうです。福島のおいしいブドウをお楽しみに！

誌面では見られない撮影風景はこちらから！

YouTube「みらいチャンネル」詳しいチャレンジ動画を公開中！





(順不同)



K.Yさん(国見町)



荒 操さん(南相馬市鹿島区)



佐藤 ヒサ子さん(伊達市保原町)



山田 ひて子さん(伊達市保原町)



志賀 美津子さん(南相馬市原町区)



清野 八智子さん(伊達市保原町)



大町 久子さん(伊達市保原町)



太田 雄子さん(相馬市)



霜山 智妙子さん(伊達市保原町)



加藤 洋子さん(二本松市)



岡本 家子さん(南相馬市鹿島区)



ナデシコさん(福島市)



野田 好子さん(伊達市保原町)



荒 万希子さん(南相馬市鹿島区)



橘 美知子さん(伊達市梁川町)



鈴木 恵美子さん(伊達市保原町)



今野 廣子さん(南相馬市鹿島区)



今村 久子さん(伊達市保原町)



穴戸 フミさん(桑折町)



蓮田 キヌさん(桑折町)



浅野 不二男さん(桑折町)

短歌・俳句・川柳

短歌

吾が頭なでて夫は部屋を出る
病んでるわれは寝たふりをする
森谷 悦子さん(福島市)

若き頃「あずさ」に乗ってルンレンと
山友と遊園地奥穂
穴戸 マリ子さん(福島市)

洗顔の朝の鏡に笑いかけ
今日会う人の笑顔うかんで
高橋 己知子さん(二本松市)

笹取りの足腰痛み忘れ去る
孫等と作るチマキのおいしさ
二瓶 久子さん(福島市)

「護衛隊です」と孫らの囲みおり
飯豊山に会いし祖母懐しむ
林 紀久子さん(南相馬市原町区)

玉葱の畑直行香おり膳
夫に感謝手料理唐く
渡辺 絹子さん(福島市)

放棄田の草叢に猫昼寝時
ケンケンと雉そばを通るも
渡辺 陽子さん(福島市)

物価高年金もらい年金に
長く居てねとつやきかける
渡辺 清幸さん(本宮市)

番にて餌をついばむセキレイの
子育ての日々ほのぼのと見ゆ
平田 一さん(南相馬市原町区)

驚いた誰も教えはしないのに
高祖母の手を引く間もなく二才
佐久間 喜夫さん(二本松市)

認知予防今日行く所と
今日用を作りましょう
阿部 京子さん(福島市)

更地跡お茶飲み友は都会人
帰つておいでよ一緒に飲もう
池田 トキノさん(南相馬市小高区)

伊勢伊賀の官軍焼いた奈良の寺
鹿は知らずにあの人達と
清水 義宏さん(相馬市)

一輪の名残りの桜風に揺れ
時は早しと吾に知らしむ
大内 由美子さん(南相馬市鹿島区)

母の日と三桁に近い我輩に
持ち来し吾子もおに姿なり
安藤 直子さん(南相馬市鹿島区)

御衣黄の花にうつり抹茶飲む
阿部 勝香さん(福島市)

紫陽花や垣根を背にし雨を待つ
志賀 方次さん(南相馬市原町区)

川柳

時を見て燕の飛来軒を貸す
富田 タツ子さん(南相馬市小高区)

山の宿窓よじ登る夏蛙
深澤 隆利さん(桑折町)

我が里も今年は早苗が一面に
梅村 チヨ子さん(南相馬市小高区)

夏の山緑の葉つば目に優しい
松坂 義秀さん(南相馬市原町区)

ドクダミを掘ること五日お茶には遠い
市山 カツエさん(国見町)

兄姉に負けじと競うハイハイひ孫
今井 知子さん(二本松市)

災天だ我顔黒く桃赤く
佐野 敏雄さん(伊達市梁川町)

震災もおちつき戻り笑顔咲く
今野 純子さん(新地町)

老美人孫にはめられうす化粧
須賀 深子さん(伊達市保原町)

日焼けどめ塗って出陣草退治
阿部 カツ子さん(福島市)

クイズです家にはあるが店にない物
官野 てつさん(二本松市)

補植する田圃に老爺日の出前
草野 育雄さん(南相馬市鹿島区)

ときめきを探してつなげて老いの笑み
嶋原 美智子さん(二本松市)

「あなたしか」殺し文句は今も生き
平間 勝成さん(南相馬市原町区)

米は命国の命は若人に
鈴木 光子さん(伊達市保原町)

農繁期一人自前的大型機
志賀 美恵子さん(郡山市)

おなか一杯食べなさい今禁句
豆仁丹さん(南相馬市鹿島区)

曖昧な空に兼用傘を持つ
遠藤 ゆうこさん(二本松市)

期待こめ冷しアンボ柿ご賞味あれ
佐藤 良子さん(本宮市)

保冷库に米もキヤベツもある至福
山本 松太郎さん(本宮市)

大の里雲竜型初披露
清野 健一さん(福島市)

然りげない愛の一声福を呼ぶ
渡邊 等さん(国見町)

作品募集中

絵手紙、短歌、俳句、川柳の作品を募集いたします。
住所・氏名(ペンネーム可)・年齢・連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。
※締切に間に合わなかった方は、次月号で紹介させていただきます
短歌、俳句、川柳にご応募の方は、作品の種類をご明記ください。
〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1 JAふくしま未来「みらいろ作品展」係

ご応募いただいた作品は、JAの農産物直売所で掲示させていただきますので、あらかじめご了承ください。

自己改革

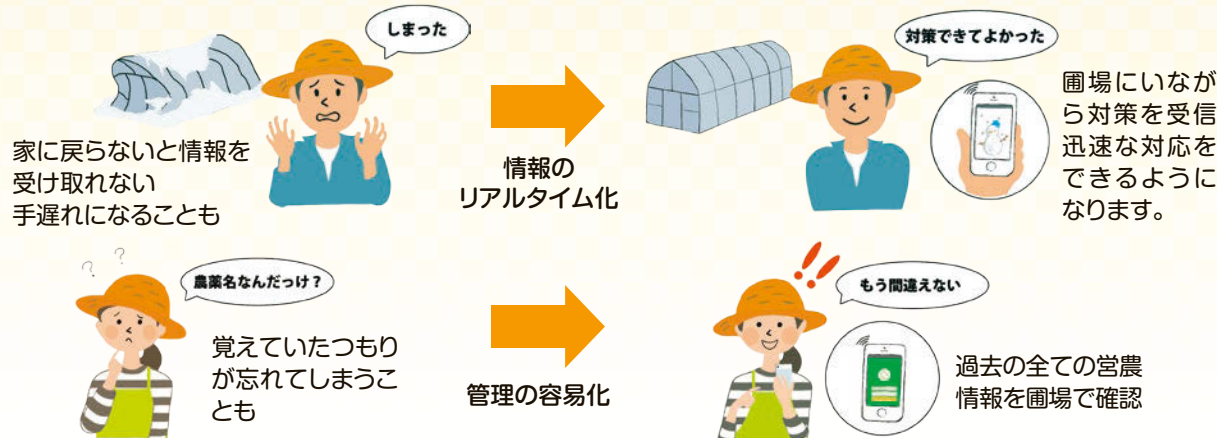


地域と共に“一歩先へ”食と農のユートピア創造

～ 次代につなぐ日本の産地づくりと仕組みづくり ～

JAコネクトが始まっています。

JAと組合員の皆様をつなぐアプリができました。「JAコネクト」はメッセージのやりとりをしたり、欲しい情報がすぐ届いたり、JAと組合員の皆様が素早く便利につなぐアプリです。JAからの連絡は文字だけでなく画像やPDFもそのまま表示されます。今までにFAXで送られてきた文書がそのまま瞬時にスマホに届いてみる事ができます。



未来への心をつなぐパートナー “農をはぐくみ 地域をつなぐ” みなさまの評価・応援が私たちの力になります！



研究室探訪

vol.41



食農学類新任教員の福田です

みなさん、はじめまして。この4月から福島大学食農学類で勤務している福田洋介(ふくだようすけ)です。私は九州の長崎県出身ですが、この度、縁あって福島大学で働くこととなりました。

まずは、私の経歴を簡単に紹介いたします。私は、2010年4月に農林水産省に入省しました。途中3年間の内閣府への出向期間を含みますが、2025年3月まで15年間にわたり農林水産省の職員として東京都霞が関で働いてきました。

2012年4月から2年間は、農林水産省大臣官房食料安全保障課という部署に在籍し、東日本大震災の東京電力福島第一原子力発電所事故に係る東京電力による原子力損害賠償に関する業務を担当していました。その間、東京電力による適切かつ速やかな賠償の実現に向け農林水産省での連絡会議の開催等にかかわりました。

冒頭でも述べたように、私は長崎県の出身です。長崎県には1945年に原子爆弾が投下されました。福島県は、東日本大震災で原発事故にみまわれ、復興に向けた取り組みが続いています。私は原爆の恐ろしさを学びながら育ちました。子供時代の学びや農林水産省での業務経験から、原発事故の影響を受けた福島県の復興に少しでも貢献できればと思い、今回、福島大学への勤務を決めました。

現在は、燃油価格や化学肥料価格の上昇による農業生産への影響について経済面からの研究を行っています。復興に向けた取り組みが行われている中、燃油や化学肥料といった農業資材価格の上昇は農業部門にとって負の影響を及ぼすと考えられます。その影響をしっかりと分析し、農業現場へフィードバックすることなどにより、福島農業の復興に貢献していきたいと考えています。

みなさま、今後、よろしくお願いいたします。



「みらいっ子」では、希望者の方を対象に公式YouTube「みらいっ子チャンネル」への投稿および公式「Instagram」に掲載いたします。



福島地区



☆ 渡利支店

渡邊 宗一郎さん、
真弓さんのお子さん

ゆうのすけ
悠之介くん(6歳)

しんいちろう
心一郎くん(9歳)

毎日たくさんの
笑顔
ありがとう!

そうま地区



☆ 中村みなみ支店

門馬 広美さんのお孫さん

いろは
齋藤彩葉ちゃん(3歳)

すい
齋藤遂くん(1ヶ月)

りさ
門馬梨紗ちゃん(7歳)

しゅな
門馬朱那ちゃん(6ヶ月)

元気いっぱい
毎日大騒ぎ
じーじ、ばーば
大好きだよ♡

安達地区



☆ 二本松支店

齋藤 竜太さん、
直子さんのお子さん

りゅうせい
竜聖くん(9歳)

ここな
心直ちゃん(2歳)

いつもかわいくて
ありがとう。
大好きだよ♡

伊達地区



☆ 梁川支店

穴戸 信弥さん、
萌美さんのお子さん

ほのか
萌乃佳ちゃん(2歳)

こうすけ
皇介くん(3ヶ月)

これからも2人
なかよく元気いっぱい
育ってね!



53



安達地区（二本松市）

杉沢の大杉

推定樹齢1000年、樹高50mの単木としては国内最大級の杉。寛永20年(1643年)、二本松藩主丹羽光重公がこの地を訪れた際にこの杉の見事さに感じ入り、「杉沢の大杉」と名付けたと伝えられています。昭和18年には、国の天然記念物・福島県緑の文化財に指定されました。

ふくしま未来
ドローンで見る



ホームページで
動画もご覧
いただけます。

<https://www.ja-f-mirai.or.jp/link/?drone>

JAふくしま未来ドローン動画集 検索

撮影ポイント大募集!

あなたのオススメ絶景紹介!

あなたの町の自慢の景色を教えてください!
JAがドローンの撮影に伺います。

ハガキ、またはメール本文に

①氏名 ②住所 ③電話番号

④撮影してほしい場所の名称や住所

⑤撮影場所の簡単な説明を明記してください。

※メールの場合、件名を「ドローンで見るふくしま未来」
にて送付ください

投稿の際の個人情報は、広報誌への掲載並びに広報に
関すること以外には使用いたしません。

郵 送

〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1

JAふくしま未来 広報課「ドローンで見るふくしま未来」係

メール koho@ja-f-mirai.or.jp

ふくしま桃の日記念日プレゼントキャンペーン

Instagramフォロー&いいね! で応募完了!

ふくしま桃の日を記念して「ふくしま桃の日プレゼントキャンペーン」を開催します。
応募者の中から抽選で5名様に「桃特秀品」をプレゼントします!



応募期間 2025年7月4日(金)～8月4日(月)まで

応募方法 ①JA公式Instagram「ふくしま未来農業協同組合」をフォロー
②ふくしま未来農業協同組合「ふくしま桃の日」投稿にいいね!
※非公開アカウントやメッセージ受信拒否設定のアカウントからのご応募は対象外と
なります ※すでにフォロワーの方も参加可能です

プレゼント内容 抽選でJAふくしま未来「桃特秀品」5名様にプレゼント

当選者発表 DMIにてご連絡いたします。

皆さまからのご応募お待ちしております!



お問い合わせ先 JAふくしま未来企画部広報課 TEL:024-573-7121 E-mail:koho@ja-f-mirai.or.jp

第10回

JAふくしま未来伊達地区 組合長杯ゴルフ大会

開催日時 令和7年9月13日(土) 午前7時30分スタート

場 所 パーシモンカントリークラブ(伊達市霊山町)

募集人員 30組×4名=120名

参加資格 伊達地区管内に居住・管内の事業所に勤務する者で、JA事業利用者

募集方法 広報誌、ホームページ、ゴルフクラブ会員への通知ほか

参加費等 参加費3,000円、プレー代13,800円(セルフ・昼食代含む)

お問合せ先 伊達地区地域支援課 TEL:024-575-0100



お知らせ

家庭菜園

あなたも
チャレンジ

JAの営農担当者監修のもと、「これから野菜をつくってみたい!」と考えているみなさんに役立つ情報をお届けします♪

第5回は、「フェネル〜個性的で爽やかな味と香り〜」です。

地中海沿岸が原産地で、肥大した茎は特徴のある香りがします。主に肉や魚料理に使われ、葉はハーブとして魚の臭い消しにも使われます。

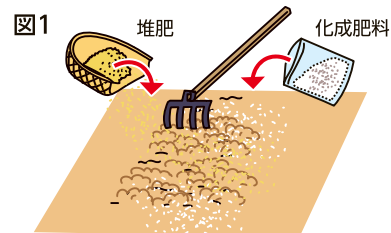
「フェネル」は英語、イタリア語では「フィノッキオ」、和名は「イタリアウイキョウ（茴香）」です。生育適温は10～20℃で涼涼な気候を好み、耐寒性のある野菜です。栽培が容易な作型は、中間地では7月中下旬から8月下旬に種まきし、晩秋以降に収穫期を迎えます。春まきも可能ですが、種まきが遅くなると生育後半の高温長日で花芽が形成され開花します。

step 01 品種

株元が肥大するフェネルには「フローレンスフェネル」、または単に「フェネル」と呼ぶ品種があります。「ナポリ」は日本で改良され、茎の肥大に優れ作りやすい品種です。スティックタイプの「スティッキオ」は小指ほどの肥大した茎は歯切れの良い食感を楽しめます。

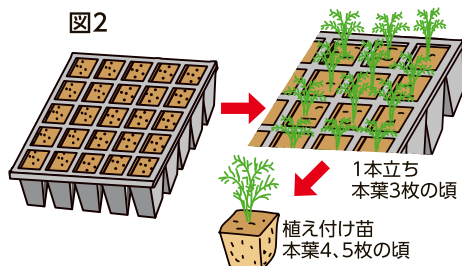
step 02 畑の準備

植え付け2週間前に1㎡当たり苦土石灰200gをまいてよく耕します。1週間前に堆肥約2kg、化成肥料(NPK各成分10%)約200gを土とよく混合します(図1)。その後、ベッド幅70～80cmの平畝を作り平らにならしておきます。



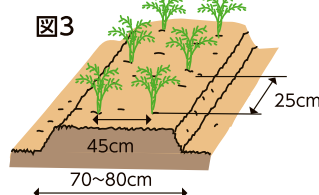
step 03 種まき・苗作り

苗作りでは、25連結ポットなどのセルトレーに5、6粒まき、本葉3枚の頃に間引いて1本立ちにし、本葉4、5枚までポットで育てます(図2)。じかまきではベッド幅70～80cmとし、条間を45cm2条として、株間約25cmで1カ所5、6粒まきます。じかまきの場合は、種まき後は不織布で覆い、強雨・強風対策をしておきます。



step 04 植え付け

ポットで育てた苗はベッドに条間45cm2条、株間25cmで植え付けます(図3)。徒長気味の苗はやや深植えにし、株元を土でしっかり押さえましょう。植え付け後は虫害や強風雨対策に透明寒冷しゃなどのトンネルがけをしておくと安心です。

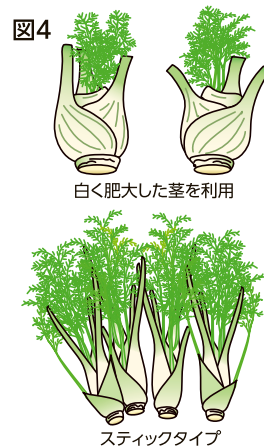


step 05 追肥・灌水(かんすい)

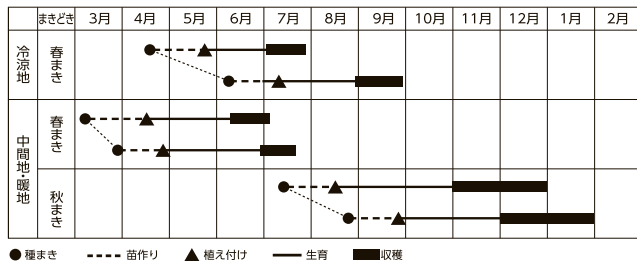
追肥は月に1回、化成肥料を1㎡当たり約50gを与え、土寄せします。畑の乾燥が続くときは、十分に灌水をします。

step 06 収穫

収穫は肥大した茎の太さが7、8cm(約300g)の頃が目安です。夏まき秋冬取りでは約500g(こぶし大)の大きさのものも収穫できますが、取り遅れて裂球しないように注意してください(図4)。



栽培カレンダー(フェネル)



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています

理事会報告

第3回 理事会 日時 / 令和7年5月29日(木) 場所 / パルセいいざか1階 第2会議室

協議事項
議案第1号 令和7年度米集荷対策について
議案第2号 令和7年度共選場施設利用料の設定について
議案第3号 金商法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係規程の一部改正について
議案第4号 貸付金金利弾力化実施要領の一部改正について
議案第5号 理事会承認貸付について
議案第6号 令和6年度行政庁業務報告書の提出について
議案第7号 役員執行体制の変更に伴う各種規程の改正について

第4回 理事会 日時 / 令和7年5月29日(木) 場所 / パルセいいざか1階 第2会議室

協議事項
議案第1号 代表理事の選任について
議案第2号 組合長理事、専務理事、常務理事の選任について
議案第3号 職務代理・代行順位について
議案第4号 地区役員代表の選任について
議案第5号 委員会の構成及び正副委員長について
議案第6号 子会社役員について
議案第7号 役員退職慰労金の支給について
議案第8号 令和7年度理事報酬について
議案第9号 役員賠償責任保険の加入について
議案第10号 理事との利益相反取引について

JAふくしま未来の概要

		令和7年5月末現在
組合員数(正)		45,656人
〃(准)		47,348人
役員数	理事	52人
〃	監事	8人
職員数		990人
准職員数		208人
出資金		16,566百万円
事業実績		
購買品供給高		3,519百万円
販売品販売高		3,868百万円
貯金高		737,881百万円
貸付金高		242,196百万円
長期共済保有高		2,355,300百万円

編集後記

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか?取材の中で出会った農家さんの笑顔や情熱に、私達広報課も元気をもらいました。今後も当JAの取り組みや皆様の身近な“未来”をお届けしていきます。(中野)



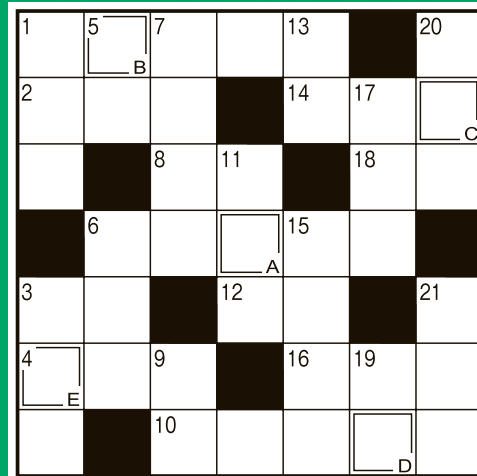
お詫びと訂正

「第10回通常総代会資料」に下記の誤りがございました。深くお詫び申し上げます、下記の通り訂正いたします。

ページ	内容	正	誤
1	あいさつ 14行目	特に主力品目である桃は	特に主力品種である桃は
96	事業管理費計画 令和7年度計画(B)	役員退職慰労金 48,700 役員退職慰労引当金戻入 △48,700	40,872 △40,872

※収支計画上に影響はございません

二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか?



1 ミンミン、シャワシャワ、カナカナ……
2 物事にかかわりを持つこと
3 代金は今度まとめて払うね
4 西田佐知子のヒット曲、『コーヒー……』
6 さだまさしの名曲『流し』で歌われているのは、長崎県などでお盆の行事
8 スイカにかける人もいます
10 2分の1がハーフなら4分の1は
12 チョウが吸うもの
14 台木にくっつけたり挟んだりして育てます
16 もう一杯お……!
鼻の長い動物

1 国際博覧会(万博)には……
3 朝顔に……とられてもらひ水(子代女)
5 官の対義語
6 合格を目指して受けることも
7 二十四節気のひとつ。令和7年8月23日です
9 悪夢を食べるといわれる想像上の動物
11 旧国名のひとつ。今の滋賀県あたり
13 人が並んで作るもの
15 コイン……に荷物を入れた紙幣のすかしは……防止策のひとつです
17 魚などの内臓のこと
19 あぶく。ソーダ水からたくさん出ます
21 半透明でプルプルした洋菓子

〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

応募方法
官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域の話題等を記入の上、上記の宛先までご応募ください。

記載された個人情報、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



正解者の中から抽選で
「みらいオリジナルグッズ」
を10名様にお送りさせていただきます。

先月号の答え

ネ、ガ、イ、ゴ、ト

みんなの写真を大紹介！

みら☆スタ

-mirairo studio-



今月のテーマ

『風景』

今年度から、みら☆スタで採用された写真は、Instagramでもご紹介します！ぜひご覧ください！



『花で癒されてます』

伊達市梁川町 梁川町 よこやまさん

後列は女性部寄せ植え教室のお花 前例は左から1年目、2年目、4年目のカーネーションです。



『収穫』

南相馬市鹿島区 伝説の菌床椎茸さん

東南北部が梅雨入りし、天候を見ながら2歳の子どもと一緒にじゃがいも掘りをしました。



『夕焼け空』

福島市大笹生 みーちゃんさん

夕焼け空に反射して、田んぼの水がルビー色できれいだったのです！



『雨上がり』

南相馬市鹿島区 チャコさん

自宅の庭から撮影しました。隣の屋根の上に虹がかかり、とてもキレイでした。



『夏の、日の出』

伊達郡桑折町 むっちゃん

東の空に、真っ赤な日の出。早起きは三文の得です。



『まるでティアラの様』

伊達市保原町 アチャさん

雨がひと晩中しとしと降った朝雨の止んだ木と木の間にはこの風景がたくさん！！その美しさに感動して思わずカメラのシャッターを押していました。
※これはクモの巣 何と正確でまるで芸術家だと感動でした！！クモと雨自然の織り成す最高の風景 上下逆にしたら女王様のティアラですネ！！



次号

8月号のお題

夏

※9月号のお題

食べ物

締切

2025年
7月17日(木)

投稿
大募集中！



上記QRコードから「JAふくしま未来ホームページ」にアクセスし、応募フォームへ必要事項を入力の上、写真を1枚添付しご応募ください。または、公式Instagramの「みら☆スタ」追加WEB応募フォームよりご応募ください。

投稿方法

読者の皆様から、テーマに沿った写真を募集しています。郵送・Eメール・携帯写真メール、Instagramの、いずれかの方法で撮影した写真をお送りください。

便せん、またはメール本文に

①氏名 ②ペンネーム ③住所 ④電話番号 ⑤写真のタイトル

⑥写真の簡単な説明(30字程度)を明記してください。

※メールの場合、件名を「みら☆スタ」にて送付ください

※一人1枚のみ

※写真は、概ね3ヶ月以内に撮影したものを応募ください

●紙面の都合上、掲載枚数には限りがございますがご了承ください。

●投稿の際の個人情報は、広報誌への掲載並びに広報に関する以外には使用いたしません。

郵送する際の

宛先はコチラ

〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来 広報課「みら☆スタ」係

